

【学力向上フロンティアスクール用中間報告書様式】(小学校用)

都道府県名	東京都
-------	-----

学校の概要(平成15年4月現在)

学校名	台東区立根岸小学校								
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数
学級数	3	3	4	4	4	4	0	22	29
児童数	108	100	133	154	129	152	0	776	

研究の概要

1. 研究主題

「みがく・かかわる・未来をひらく」子どもの育成
 —基礎学力の定着と評価基準の活用—

2. 研究内容与方法

(1) 実施学年・教科

- ・ 1、2、3、6年生・算数
 児童の理解の状況に差が出やすい教科、学年であるため。
- ・ 4年生・理科
 これまでの研究成果と児童に対する実態調査の結果から、実施学年・教科の枠を広げ、研究に取り組むため。
- ・ 5年生・総合的な学習
 学校として、当該教科に関する研究実績があり、さらに研究を深めるため。

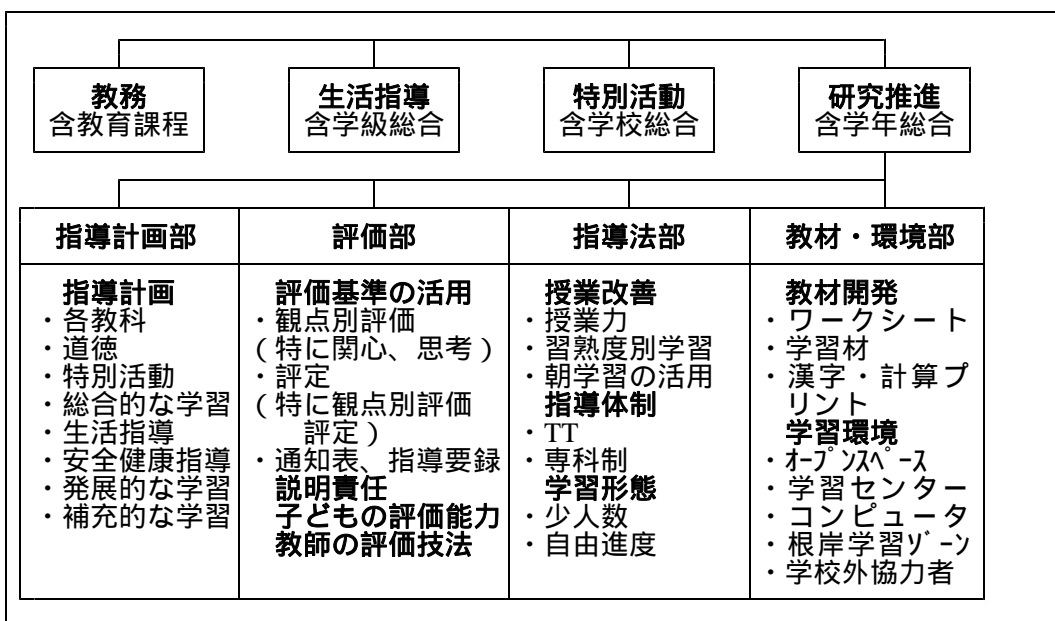
(2) 年次ごとの計画

平成15年度	<p>テーマ 「みがく・かかわる・未来をひらく」子どもの育成 —基礎学力の定着と評価基準の活用— 研究の見通し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各教科等の充実・発展・補充 ・総合的な学習の開発・改善 研究の内容・方法 ・基礎学力の定着・維持・向上 ・習熟度別・少人数学習の単元開発 ・学年内交換授業実施 ・「2004 根岸教育プラン」の作成
--------	--

平成16年度	<p>テーマ 「みがく・かかわる・未来をひらく」子どもの育成 —基礎学力の定着と評価基準の活用— 研究の見通し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業公開・研究発表 研究の内容・方法 ・基礎学力の定着・維持・向上 ・習熟度別・少人数学習の単元開発 ・学年内交換授業実施 ・「2005 根岸教育プラン」の作成
--------	---

* 平成15年度からの新規校については、平成15、16年度の計画について記入すること。

(3) 研究推進体制



平成15年度の研究成果及び今後の課題

1. 研究成果

- ・根岸教育プランの実施
- ・評価基準のさらなる活用と基礎学力の定着
- ・少人数学習、習熟度別学習、グループ学習の開発
- ・発展的な学習の開発・実施
- ・朝の15学習の活用
- ・評価基準の具体化・重点化
- ・各教科等と総合的な学習との関連を示す年間計画の作成・実施
- ・指導と評価と援助の一体化を意識した学習環境作り、授業力の充実
- ・評価結果の説明への取り組み

2. 今後の課題

- ・教師の授業力・評価力の向上
- ・「2004根岸教育プラン」の実施、改善

学力等把握のための学校としての取組

- ・毎年1学期後半に子どもの実態調査をアンケートで実施している。結果を学年・研推・研究全体会で考察し、授業改善に役立てている。
- ・内容：授業の理解度、学習に対する態度や有用感、総合的な学習について児童が質問に答える。

フロンティアスクールとしての研究成果の普及

- ・平成15年度 台東区研究主任研でフロンティアティーチャーが中間発表
- ・平成16年度 10月下旬 研究発表会開催予定
- ・台東区内の学校へ研究紀要配布
- ・他県からの研究視察常時受け入れ
- ・校内研究授業を希望者に公開

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。(複数チェック可)

- 【新規校・継続校】 15年度からの新規校 14年度からの継続校
- 【学校規模】 6学級以下 7～12学級
 13～18学級 19～24学級
 25学級以上
- 【指導体制】 少人数指導 T・Tによる指導
 一部教科担任制 その他
- 【研究教科】 国語 社会 算数 理科
 生活 音楽 図画工作 家庭
 体育 その他
- 【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】 有 無